



だまし討ち総選挙 マスコミは自民「圧勝」とい うが、なぜ情報隠す

暮れの12月に他党の準備が整わない中、安倍首相は突如解散総選挙。大義がないと批判されながら、批判票は増えず、与党だけで2/3の議席を維持。これをマスコミは自民大勝とか、圧勝と呼ぶ。

◆あれだけ国民の反対を押し切って強行した特定秘密保護法や集団的自衛権容認の重大テーマを隠してアベノミクスを看板に掲げての総選挙。滋賀県での知事選敗北のあと、景気の悪化も伝えられ、時期がずれば景気の悪化や沖縄問題などで不利になるのを避けるためとのもっぱらの評価だ。

◆しかし沖縄では与党の自民・公明の議員が一人もいなくなり、基地撤去の世論を背景にした「オール沖縄」の候補が全4選挙区で完勝した。また、小党の撲滅を図った小選挙区制で苦しんできた日本共産党が議席を倍以上に躍進した。東京新聞の12月16日付けは「『改憲』減少(314→292)、『脱原発』増(119→139)」と報じた。

◆また問題は歴史的な低投票率。事実上憲法改定に等しい選択を迫る選挙にもかかわらず、約半分の国民は投票しなかった(52.66%)。8県では半数にも満たなかった。国民の政治離れは民主主義の崩壊につながりかねない。改めて小選挙区制と宣伝の極度な制限などを定めたでたらめな選挙制度などの問題が問われなければなるまい。

◆そして今回の特徴の一つが、選挙後の報道だ。結果が出た直後、12月16日西新橋のすし店「しまだ艦」で安倍総理は大手新聞社やNHK、日テレなどの幹部と懇談をしており、詳細は明らかにされていないが、選挙報道なども”懇談”したのであろう。いつものやり方なら沖縄の報道など特集があって当然だし、「新人議員へのインタビュー」などでも、今回2倍以上の議席を獲得した共産党の新人などが登場するはずだがほとんどない。争点隠しをした上に結果隠し、これが特定秘密保護法の体制か。

◆議席は多数とっても自民支持は有権者の17%ほど。秘密保護法や集団的自衛権反対が、国民の多数。

全市民に九条の訴えを

戦争への危険な道

「集団的自衛権」NO! 戦争NO!



九条の会・流山とは

憲法9条を変えて日本を戦争する国にしようとする動きを阻むため、ノーベル賞作家の大江健三郎さんたちがつづつた「九条の会」の呼びかけに応じて、2006年に思想・宗教・支持政党を超えて市民が集まり「九条の会・流山」が発足しました。

連絡先 TEL/FAX
石林紀四郎 (04-7154-7511)
三原真子 (04-7152-6559)
山田洋子 (04-7144-3993)



立場を越え 力を合わせよう

自衛隊や在日米軍を認めるかどうかは国民の中に様々な意見、立場の違いがあります。しかしいまはその違いを超えて協力すべき時です。安倍内閣が行おうとしているのは海外での戦争参加です。つまり他国の戦争に加わって日本の存在感の世界に見せつけようという目論見です。



安倍内閣の進めている道は歴代の自民党政権も「憲法9条違反」としてきた海外での戦争参加を積極的に進めようというままに危険な道です。自衛隊が海外で日本と関係ない戦争に参加して殺し合うこととなります。

こうした戦争参加には与党支持の皆さんも反対してきました。今も多くの方がそうだと信じます。支持政党の違いを超えて力を合わせましょう。



チラシ配布に ご協力を訴えます

特定秘密保護法、集団的自衛権、沖縄普天間基地の名護への移転新設など国民無視の安倍内閣暴走が続きます。

九条の会・流山ではこのままでは日本の平和憲法が覆されることを強く懸念します。

これを広く市民に訴え、党派を超えて憲法を守るよう訴えるため、規模を拡大して宣伝することにし、上記のようなチラシを作りました。配布のため広く皆様のご協力を訴えます。A4一枚の三つ折(上記はそのうちの2/6だけを掲載しました)です。事務局または世話人の誰にでも結構ですご連絡ください。

千葉県弁護士会学習会

集団的自衛権を 国民は支持したのか

講演 **中野晃一** 上智大学教授

上智大学国際教養学部教授・同大学グローバルコンサーン研究所前所長 グローバル化とナショナリズム、行政改革と天下り、韓国問題などの研究。96条の会や立憲デモクラシーの会などでも活動。

時 2月7日(土) 13:30

所 千葉県弁護士会館講堂

千葉市中央区中央4-13-9

Tel.043-227-8431

いま秘密保護法反対では全国の各都道府県の弁護士会が反対の活動を始めています。弁護士の中には様々な立場の方が所属していますがこの点だけは譲れない人権問題だと一致して政府に反対しています。

そうした中で続けている学習会や地域デモなどの活動の一環です。

オール沖縄を守ろう 自公政府の露骨な報復始まる

沖縄はいま戦後70年余のしいたげられた歴史から立ち上がろうとしています。

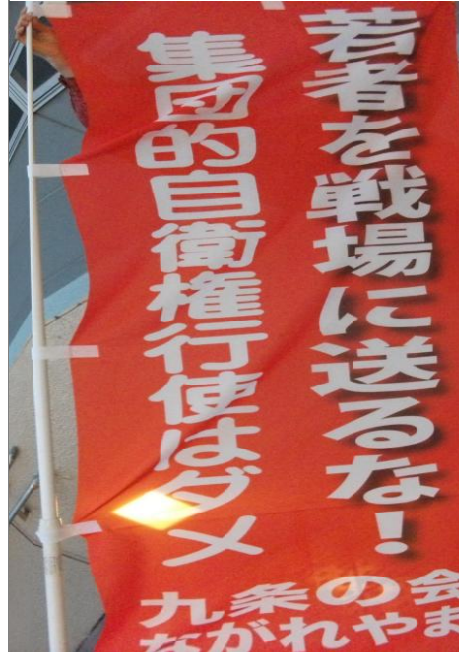
知事選挙で県民を裏切った仲井真氏に大差をつけて翁長雄志知事を選びました。そして今回の総選挙で与党を一掃しました。

知事選挙で自公政府は仲井真支援のため振興計画期間内3000億円規模の予算確保などバラマキを約束したほか(1)普天間飛行場の5年以内の運用停止や牧港補給地区の7年以内の全面返還について検討(2)オスプレイの訓練の半分を県外移転(3)日米地位協定に関連して米側と交渉に入るなど約束。仲井間氏は「いい正月になる」と感謝しました。

ところが、多くの方の心配していた通り、どうやら空約束で終わりそう。それどころか12月26日には菅官房長官は「沖縄振興予算も特別扱いはせず、厳しく査定する」と表明。知事選と総選挙で辺野古移転反対の明確な意思表示をした沖縄県民に対して露骨な報復を行おうとしています。知事選も総選挙も、虐げられ続けた県民オール沖縄の明確な意思表示。それぞれの選挙での勝利は嬉しいが、これからが大事。いまこそ沖縄支援が必要な時ではないでしょうか。

新しいのぼりを 作りました

宣伝に短時間でもご参加を



従来の九条の会・流山ののぼりのほかに、新しくこのような「集団的自衛権行使」反対ののぼりを作成しました。この旗を掲げながらの宣伝にぜひご参加ください。

いま関心は次第に高まっています。

今年も行います 成人式での訴え

- ◎1月11日(日) 9時30分集合
- ◎流山市文化会館 駐車場

新成人の若者たちにチラシを配布します。多くの皆様のご参加を願っています。

今年2015年は1,547人が新成人となるそうです。

2014年は1,407人

2013年は1,360人と年々増えているのは嬉しいことです。

この若者たちを戦場に送らないためにいま私たちにできることを!

2015年1月の定例駅宣

1月9日(金)は「おたかの森駅」

15:30~16:30です

今年の冬は寒いです。お気をつけてご参加を。

カンパはこちらの郵便振替口座へ

00130-5-464735 口座名 九条の会流山